

2018年4月1日

東急ファシリティサービス株式会社

News Release

災害時の「食」の大切さを伝えるため、
当社の災害食試食訓練が
TBSテレビの震災特番で紹介されました

東急ファシリティサービス株式会社（取締役社長 瀧名 節）は、2018年2月27日、本社にて、大型商業施設を管理する、東急セキュリティ、東急モールズデベロップメントと、災害食の試食訓練を実施しました。

当社は、震災における教訓のひとつである〈災害時の「食」の大切さ〉を伝えるべく、試食訓練を継続して実施しています。東日本大震災から7年が過ぎようとしていることもあり、本訓練の様子はTBSテレビの震災特番(※)で紹介されました。

(※)2018年3月11日放送 Nスタスペシャル 震災7年「生死を分ける72時間 巨大地震にあなたは」

(取材の様子)



なお放送後は、一般視聴者の方から災害食を購入したい等の問い合わせがあり、災害時の備えについて、反響の大きさを実感しました。

当社は今後も引き続き、災害食の重要性や必要性について、社内のみならず社外への啓発活動も視野に入れつつ、積極的に活動してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

東急ファシリティサービス株式会社 経営統括室 総務・BC推進部 BC推進課 (担当：菅原)
TEL：03-6372-0112 FAX：03-6372-0145